

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名称：Sodium oxide
製品番号：SC-229312（メーカー略号：SCB）
構成品名：Sodium oxide
会社名：コスモ・バイオ株式会社
住所：東京都江東区東陽二丁目2番20号
担当部署：製品法務部
電話番号：03-5632-9610 FAX：03-5632-9619
e-mail address：mail@cosmobio.co.jp
推奨用途及び使用上の制限：試験研究用試薬

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性

酸化性固体：区分 1

健康に対する有害性

皮膚腐食性/刺激性：区分 1

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性：区分 1

GHSラベル要素



注意喚起語：危険

危険有害性情報

火災又は爆発のおそれ：強酸化性物質

重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷

重篤な眼の損傷

注意書き

安全対策

熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。

衣類及び可燃物から遠ざけること。

防火服又は防災服を着用すること。

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。

応急措置

火災の場合：指定された消火剤を使用すること。

大火災の場合で大量にある場合：区域から退避させ、爆発の危険性があるため、離れた距離から消火すること。

直ちに医師に連絡すること。

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚(又は髪)に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水又はシャワーで洗うこと。

汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

衣類にかかった場合：服を脱ぐ前に、直ちに汚染された衣類及び皮膚を多量の水で洗うこと。

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

貯蔵

- 施錠して保管すること。
- 隔離して保管すること。
- 廃棄
 - 内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。
- 特定の物理的及び化学的危険性
 - 酸化性がある物質である。有機物、可燃性物質を発火させる恐れがある。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物

| 成分名 | 含有量 (%) | CAS RN® | 化審法番号 |
|----------|---------|-----------|-------|
| 酸化ナトリウム | 90 | 1313-59-3 | 1-495 |
| 過酸化ナトリウム | 10 | 1313-60-6 | 1-496 |

注記：これらの値は、製品規格値ではありません。

危険有害成分

| | |
|-------------------|----------------------|
| 毒物及び劇物取締法「劇物」該当成分 | 過酸化ナトリウム |
| 安衛法「表示すべき有害物」該当成分 | 過酸化ナトリウム(令和7年4月1日施行) |
| 安衛法「通知すべき有害物」該当成分 | 過酸化ナトリウム(令和7年4月1日施行) |

4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を多量の水と石けんで洗うこと。
衣類にかかった場合：服を脱ぐ前に、直ちに汚染された衣類及び皮膚を多量の水で洗うこと。
直ちに医師に連絡すること。

眼に入った場合

水で15分以上注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。
その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。意識のない者には何も口から与えてはならない。
直ちに医師に連絡すること。

応急措置をする者の保護

救助者は保護手袋と密閉ゴーグル、防じんマスクを着用すること。
火気に注意する。

医師に対する特別な注意事項

症状に応じた治療を施す。
腐食性/刺激性製品。触れた物質を完全に洗い流す必要がある。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

周辺設備に適した消火剤を使用する。

使ってはならない消火剤

データなし

特有の危険有害性

火災によって刺激性、有毒及び/又は腐食性のガスを発生するおそれがある。
不燃性だが、他の物質の燃焼を助長する。可燃性物質と接触すると、火災及び爆発の危険性がある。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

特有の消火方法

大火災の場合で大量にある場合：区域から退避させ、爆発の危険性があるため、離れた距離から消火すること。

水を噴霧して容器類を冷却する。直接水をかけない。

消火を行う者の保護

防火服又は防災服を着用すること。

消火作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

区域より退避させる。

漏洩物に触れたときは、直ちに流水で皮膚あるいは眼を最低20分間洗浄する。

回収が終わるまで十分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。

環境に対する注意事項

粉じんが飛散しないようにする。下水、排水中に流してはならない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

掃き集めて、密閉できる空容器に回収する。

可燃性物質(紙、おがくず)に吸収させてはならない。

危険でなければ漏れを止める。汚染個所を十分に浄化すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

(取扱者のばく露防止)

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

皮膚や眼との接触を避けること。

(火災・爆発の防止)

熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。

衣類及び可燃物から遠ざけること。

安全取扱注意事項

保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。

取扱中は飲食、喫煙してはならない。

接触回避

「10. 安定性及び反応性」を参照。

衛生対策

取扱い後は汚染個所をよく洗うこと。

汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

保管

安全な保管条件

施錠して保管すること。常温で保存すること。可燃性物質、還元剤、酸及び粉末金属から離しておく。

容器を密閉して乾燥した涼しく換気のよい場所に保管すること。

(避けるべき保管条件)

隔離して保管すること。

安全な容器包装材料

本製品に使用されている容器内で保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度、濃度基準値：データなし

許容濃度：データなし

ばく露防止

設備対策

洗眼設備・安全シャワーを設けること。
密閉された装置、局所排気装置を使用する。

保護具**呼吸用保護具**

呼吸用保護具を着用すること。

手の保護具

不浸透性の保護手袋を着用する。

眼の保護具

側面シールド付安全メガネまたは化学品用ゴーグルを着用する。

皮膚及び身体の保護具

不浸透性、耐薬品性、長袖の保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態：固体

色：データなし

臭い：データなし

融点/凝固点：データなし

沸点又は初留点及び沸点範囲：データなし

可燃性(ガス、液体及び固体)：データなし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：データなし

引火点：データなし

自然発火点：データなし

分解温度：データなし

pH：データなし

動粘性率：データなし

溶解度：データなし

n-オクタノール/水分配係数：データなし

蒸気圧：データなし

密度及び/又は相対密度：データなし

相対ガス密度(空気=1)：データなし

粒子特性：データなし

10. 安定性及び反応性**反応性**

データなし

化学的安定性

通常の手扱い条件において安定である。

危険有害反応可能性

データなし

避けるべき条件

長期間にわたる空気または湿気への暴露

混触危険物質

酸、還元性物質、水、可燃性物質、粉末金属

危険有害な分解生成物

酸化ナトリウム

11. 有害性情報

急性毒性：データなし

局所効果

皮膚腐食性/刺激性

[製品]

区分 1, 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷

[成分データ]

[日本公表根拠データ]

(過酸化ナトリウム)

ヒト 重度の皮膚及び粘膜刺激性, 火傷 (PATTY 6th, 2012)

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

[製品]

区分 1, 重篤な眼の損傷

[成分データ]

[日本公表根拠データ]

(過酸化ナトリウム)

ヒト 重度の皮膚及び粘膜刺激性, 火傷 (PATTY 6th, 2012)

呼吸器感受性又は皮膚感受性：データなし

生殖細胞変異原性：データなし

発がん性：データなし

催奇形性：データなし

生殖毒性：データなし

特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

[成分データ]

[区分3(気道刺激性)]

[日本公表根拠データ]

(過酸化ナトリウム)

気道刺激性 (HSDB, Access on July 2019)

特定標的臓器毒性(反復ばく露)：データなし

誤えん有害性：データなし

その他の情報：製品中の90%の成分は、未知の毒性を持つ成分で構成されている。

12. 環境影響情報

生態毒性：製品中の100%の成分は、水生環境に対する未知の危険の成分で構成されている。

水溶解度

(酸化ナトリウム)

反応する (ICSC, 2006)

(過酸化ナトリウム)

反応する (ICSC, 2005)

残留性・分解性：データなし

生体蓄積性：データなし

土壌中の移動性：データなし

オゾン層への有害性：データなし

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
廃棄物の処理方法

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

汚染容器及び包装

容器の再使用、リサイクルは不可。製品入り容器と同様に処分する。

地方/国の規則に従って安全に廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国連番号またはID番号：3085

品名(国連輸送名)：その他の酸化性固体、腐食性、N.O.S.(酸化ナトリウム、過酸化ナトリウム)
国連分類(輸送における危険有害性クラス)：5.1
副次危険：8
容器等級：I
指針番号：140

注意事項 輸送に際しては、直射日光を避け、転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

国内規制がある場合の規制情報

毒劇法の規定に従う。
船舶安全法：酸化性物質類 酸化性物質 分類5 区分5.1
航空法：酸化性物質類 酸化性物質 分類5 区分5.1

15. 適用法令

毒物及び劇物取締法
劇物(第2条別表2) 過酸化ナトリウム10%(法令番号 11)
労働安全衛生法
名称等を表示すべき危険/有害物 過酸化ナトリウム(令和7年4月1日施行)
名称等を通知すべき危険/有害物 過酸化ナトリウム(令和7年4月1日施行)
別表第1 危険物(第1条、第6条、第9条の3関係) 危険物・酸化性の物
皮膚等障害化学物質(規則第594条の2) 過酸化ナトリウム
化学物質管理促進(PRTR)法：非該当
消防法：非該当
化審法：非該当

16. その他の情報

参照文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 22nd edit., 2021 UN
IMDG Code, 2022 Edition (Incorporating Amendment 41-22)
IATA 航空危険物規則書 第65版(2024年)
2020 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)
JIS Z 7252 : 2019
JIS Z 7253 : 2019
厚生労働省 基安化発0111第1号(令和4年1月11日)
Supplier's data/information
ICSC 国際化学物質安全性カード
職場のあんぜんサイト

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。
ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。